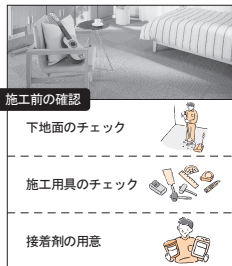


サイザル麻・ココヤシ・ウール ロール床材



1 床面の中心点及び基準線の設定

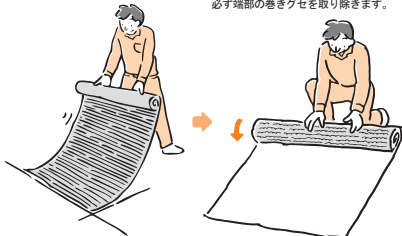
床面の中心点を求め、基準線を線引き用墨などで引きます。



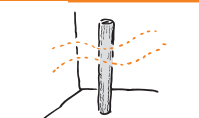
2 商品を現場に仮敷きして確認

商品を仮敷きし荒切りします。

オモテを外にして巻き、必ず端部の巻きグセを取り除きます。



仮敷き確認時のポイント



工程的に余裕があれば、立てておき湿気になじませます。

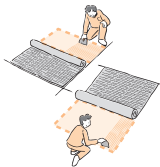
※仮敷きのままでは、下地面の湿気を吸う恐れがありますので、必ず立てておいてください。

4 接着剤の塗布

床面にむらなく塗布(別表P52参照)し、オープンタイムを充分にとります。



5 商品の敷きつめ



長尺巾の施工の場合、片面に接着剤を塗付しオープンタイム後、床材をズレないように敷き、その後、残りの分も同様に行ってください。



ジョイントは、合わせ切りニキッターで強く突き合わせ床面接着し、ローラーでていねいに圧着します。最後にDSシーミング液でほつれ止めを行います。(巾1cmぐらい、流します。)

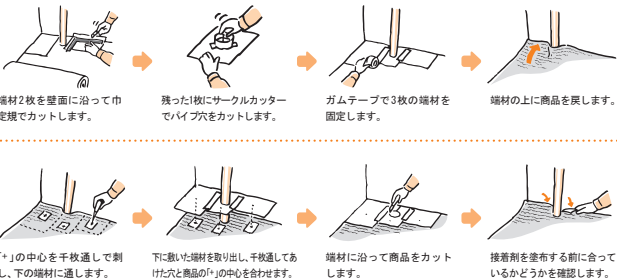
●ウールサイザルの場合、ほつれ止めは、市販の木工用ボンドを側面に塗布してください。

3 割付け型合わせ 現場の状況に応じて、割付け型合せをしてください。

壁際カットの要技



パイプまわりカットの要技



6 施工後の圧着・養生

施工後はローラー(約30～40kg)ですぐに押さえて圧着してください。また、約1時間後に、再圧着してください。



ご注意いただきたいこと

表面の凹凸について
通常の繊維製カーペットに比べますと表面は固く凹凸しています。特に小さなお子様がいるご家庭では、転倒するとケガをする場合がありますのでご注意ください。

